

上峰中学校道徳授業構想シート

6月 3日(水) 年 組

◆主題名

自分の心で決めたこと

内容項目
A-(1)自主、自律、自由と責任

教材名・出典
五月の風－カナ－

本時のねらい
自主的に考え、判断し、誠実に実行していこうとする判断力を育てる。

生徒の実態を把握するために必要なアンケートの内容

導入：・自分で決めたことなのに、諦めたり、投げやりになったことはある？

中心となる発問を主題とつなげるために、どんな発問をしておけばよいだろうか。

①待ち合わせの場所にみんなが来ないとき、ミカはどんな気持ちだろう。

②どうしてカナは、涙がこぼれそうになったのか。涙の訳は？
☆「いろいろでたけど、カナの中で一番大きな思いは？」
「カナはいろいろ思ったけど、最後はどんなことを考えたかな？」

③次の日、前を歩くミカを見かけて、カナはどんな気持ちだろう。

◆テーマ (中心となる発問)

「私、スマホもってなくてごめんね。ミカには迷惑かけちゃうけど、また教えてね。」
カナは、どうしてこのような言葉をかけたのだろう。
☆なんで「ごめんね」って言うんだろう？

ねらいとする価値に迫るために

なぜ学び合う活動をさせるのか、その意図を明確に。

◆学び合う活動のねらい

変容をねらう 多様さに気付かせる 自分の考えを深めたり広げたりする

その他()

学び合う活動のねらいを達成するための手立て

1 心情円盤 2 ネームプレート 3 付箋紙 4 心のものさし 5 ICT 6 その他

学び合う活動のスタイル

1 フリー(クラス全体) 2 ペア 3 グループ 4 その他

◆最後の振り返り

この時間を通しての「本音」が聞けるように！

【授業後の反省】

○内容項目が友情に流れそうになるので、「心揺らぎながらも、自分で決めたことを守ろうとするカナ」という部分をしっかりおさえたいと考えた。

そのために、場面発問②をしっかりと考えさせる必要がある。「みんなが来なかった寂しさ、悲しさ」「自分だけ取り残される不安」が多く出ると予想されるが(実際にそうだった)、それだけに終始しそうだったら、「カナの心は次第に落ち着きを取り戻した」というところに着目させ、「自分で決めたことなのに、どうしよう…」という迷いと、結局その決断を捨てないカナの心に気づかせたかった。それができたクラスは、中心発問がねらいに沿っていたように思う。

○中心発問を、「カナが『ちゃんと伝えなくちゃ……。』と思っているのはどんなこと？」としたクラスもあったが、生徒の考えは「友情を保ちたい」という思いに流れてしまったということだった。